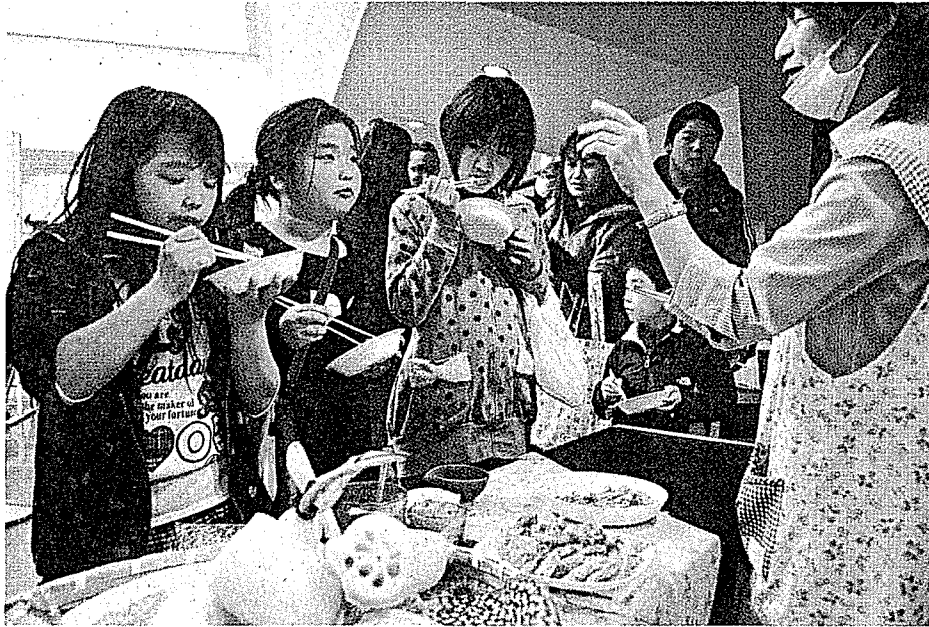


地域総合

〈茨城新聞ホームページ〉 <http://ibarakinews.jp>

〈購読申し込み〉 フリーダイヤル(0120)029218



「空の駅」の創作料理

販売候補6品

初お披露目

小美玉市民の日(3月27日)を祝う「おみたま誕生祭」が24日、同市小川の小川文化センターアピオスで開かれ、市が整備を進める「空の駅」(仮称)で販売する「オリジナル創作料理」の候補6品が市民に初お披露目された。今後は試食した市民の意見などを参考に、空の駅での提供につなげていく。

「空の駅」は、地元の民が関わり、そこで豊富な農畜産物の直売「オリジナル創作料理」や物販、レストランなどを提供していく。とを備える複合施設。「創作料理」は1年直売所やチャレンジ前から、食総合プロデュース、ウエルカムユーザーの金丸弘美さんの運営などに市と料理研究家の馬場

小美玉 市民らの意見聞く

香織さんの協力を得て作り上げてきた。2回のワークショップを開催し、地元の主婦らが70品を超える料理を完成させた。

今回披露されたのは、空の駅での販売候補に挙がっている「鶏ごぼう味噌煮」「さぎ海老ふりかけ」「れんこんのお好み焼き」「いちごのスムージー」「フルベリーケーキ」「ごぼう鶏めし」の6品。来場者は6品を試食し、「しっかりと素材の味がする」「ごぼうと味噌は合う」などと感想。市は今後、市民の意見を参考に販売する料理を確定していく。

そのほか、「おみたま誕生祭」では、市誕生7周年を祝う記念式典やC級グルメなどさまざまな催しが行われた。同市は2006年3月27日、小川、美野里、玉里の3町村が合併。3月27日を「市民の日」と制定している。

(笹目悟)

「れんこんのお好み焼き」を試食する参加者。小美玉市小川の小川文化センターアピオス